



女性の活躍を
応援します

Picked up
Company

女性活躍推進に力を入れている市内企業を紹介します。

株式会社ひとはな / 株式会社タウンニュース社 / エイシン電機株式会社

サンタクシー株式会社 / シナノ紙工株式会社

ICTツールを活用した職場環境整備により、「柔軟な勤務体制」「仕事と育児両立の支援体制」を確立！

取組内容

女性が多数活躍している職場であり、女性管理職が男性管理職より多く、継続就労ができる環境づくりを目指しています。最近では、ICTツールを利用したWEB会議・WEB面接・スマホ、iPadを導入し、どこでもアプリを使用できる職場環境整備に取り組んでいます。

- IT整備の強化により、仕事の負担を軽減（WEB会議・日誌等のペーパーレス化）
- 介護資格取得制度でスキルアップを支援
- 病児保育利用による仕事と育児の両立を支援する仕組みづくり
- 子供の式典などに出席できるような特別休暇制度の設置
- 通勤時間短縮・コロナ感染対策の一環として直行直帰・テレワークの導入
- 常にSNS・自社ホームページから職場の雰囲気発信

企業理念

確かな背景把握による提案 / 尊敬、謙虚の心
迅速、丁寧、情報力のある対応 / 憧れのある仕事を



実感する効果

- ☑ 仕事の効率化による残業時間の削減
- ☑ 離職率の低下による人材確保・定着率の向上
- ☑ 産休・育休取得率の向上
- ☑ 女性管理職の増加
- ☑ 求人応募者の増加

よこはまグッドバランス賞
認定企業



介護事業

株式会社
ひとはな

<https://hitohana.co.jp/>



創業

2009年2月

事業内容

・介護保険事業
・障害者総合支援法による居宅介護事業

住所

横浜市瀬谷区阿久和西3-3-4 神谷ビル

時短勤務社員20名、育児休業取得中社員4名が在籍中！

取組内容

一般的に、「マスコミ関係」=「激務、男性優位、長時間労働の常態化」などといった印象を持たれている求職者が多い中、当社においては、若い世代の女性社員が多く在籍しており、特に最近、新卒社員における女性の採用率の高さ※が顕著に見られます。今後は、全社的な働き方改革を推進する中で、より一層継続勤務しやすい職場環境づくりに励むことで、女性管理職の数を増やしてまいります。 ※直近5年間の採用時男女比率 3:7

- 一般事業主行動計画の策定 ● 長時間労働の是正
- 短時間勤務制度 ● 就業時間の繰上げ・繰下げ制度
- 働き方改革執行委員会の発足等、全社的な職場環境整備を推進

企業理念

地域新聞社として社会正義を尊び、報道を通して Opiniオン
リーダーたる社会貢献を果たし、生活情報誌としての広告を
通して地域の利便性と企業の発展に寄与し、地域に密着した
アド・コミュニケーション(アドコミ)を確立する



実感する効果

- ☑ 女性就業希望者の増加
- ☑ 業務効率化による残業時間の削減
- ☑ 従業員のモチベーションの向上
- ☑ 女性活躍推進は企業価値を高めるための経営戦略であると位置付け、数値目標等への取組を推進することで、社内の女性活躍の意識が一層向上

情報・出版業

株式会社
タウンニュース社

<https://www.townnews.co.jp>



創業

1980年8月

事業内容

地域情報誌作成発行

住所

横浜市青葉区荏田西2-1-3

女性社員の意見をもとに既存製品のリニューアルへ！

取組内容

長い間、男性中心の社内風土が強いところがありましたが、社長が女性活躍推進に取り組む目的を社員に明確に伝えたことで、女性同士が意見交換をすることができる会議が発足。今では女性目線のアイデアを、現場や各部門の意見としてくみ上げ、製品に取り入れていく社内環境にまで変化していきました。

- 2か月毎に、女性社員による会議（意見交換会）の開催
- 「SDGs」の取組を意識した、製品改良の提言
- テレビ会議の導入 ● 更衣室のリニューアル化
- テレワーク導入にむけた社内整備
- 年末のお餅つきや抽選会等、社内行事による交流促進

企業理念

”適温を追求する技術“をもってこれからも社会に貢献します



実感する効果

- ✓ 女性ならではのアイデアを盛り込んだ商品改良が進行中
- ✓ 女性からの社内改善提言を受けて男性中心の社内風土が徐々に変化中
- ✓ ランチタイムに女性同士で仲良くつろぐ空間ができたことで、労働意欲が向上

製造業

エイシン電機株式会社

<https://www.eishin-esdk.co.jp>



創業

1976年7月

事業内容

・電気厨房機器の製造・販売、並びにそれに付帯する企画設計等の関連業務

住所

横浜市保土ヶ谷区天王町2-39-3

男女関係なく、自分らしく働けるタクシー会社へ！

取組内容

チャイルドシートを完備した子育てタクシー[※]、陣痛タクシーなど、地域に密着したサービスをお客様へ提供することで、すべての従業員が仕事へのやりがいを感じられるような職場環境づくりを進めています。なかでも観光タクシー事業は、鎌倉やみなとみらいなど各所を巡るサービスも充実、お客様から感謝のお手紙が届くこともあり、従業員一同、やりがいを感じています。

※子育てタクシーとは
保育園・学童保育所など保護者の代行のお迎え等、子育て世代に優しいサービス。

- 一般事業主行動計画の策定
- 短時間正社員制度の導入
- 介護や子育て等に融通の利く、柔軟な勤務体制の確立
- 女性に限らず、健康管理を含め、すべての社員が安心して働くことのできる職場環境づくり



実感する効果

- ✓ 男性ドライバーの女性社員に対する意識変化
- ✓ 接客力の向上
- ✓ 新人指導への意欲向上

タクシー業

サンタクシー株式会社

<https://www.suntaxi.com/>



創業

1953年11月

事業内容

旅客自動車運送事業

住所

横浜市中区かもめ町20

女性を中心とした新チーム開設にむけて取り組んでいます！

取組内容

女性向け紙製ディスプレイや紙製販売台の受注をきっかけに、女性社員の採用に積極的に取り組むこととなりました。また、女性社員のリクエストを受け、工場内のすべてのトイレを改装すると共に、社内のデジタル化を推進するなど、男女ともに働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

- 倉庫内のレイアウト変更
- 女性用化粧室の改装
- 社内親睦会の設置、忘年会・花見会・社内旅行など、会社行事を通じたコミュニケーションの促進

企業理念

お客様に喜ばれる最高の製品とサービスを提供し、
全社員の物心両面の幸せを追求すると同時に
社会の発展に貢献します



実感する効果

- ✓ 女性の応募が見込まれ、採用拡大への取組が一步前進
- ✓ 女性パート社員の定着率が向上
- ✓ “時代に合ったモノづくり”を目指し、女性目線の新規事業(化粧品関連事業)を開始

製造業

シナノ紙工
株式会社

<https://www.shinanopkg.co.jp>



創業

1959年5月

事業内容

印刷紙器・美粧段ボール・片面段ボールの製造販売

住所

横浜市保土ヶ谷区上菅田町1310

「ワーク・ライフ・バランス」とは

ワーク・ライフ・バランスとは、国民一人ひとりが、

「やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」を目指すものです。

ワーク・ライフ・バランスを実現するメリットは、社員が働きやすくなるだけではありません。企業側にとっても相乗効果をもたらします。働きやすい職場環境を実現することで、離職率の低下など社員の満足度向上につながります。

また、上手にPRすることで採用力の強化や企業のイメージアップにつなげることができます。

ワーク・ライフ・バランスの実現を目指すと同時に、「えるぼし」や「よこはまグッドバランス賞」の

認定取得も検討してみてもはいかがでしょうか。



ワーク・ライフ・バランス実現による相乗効果

- ✓ ムダを省いて生産性向上
- ✓ 長時間労働削減
- ✓ 年次有給休暇の取得促進
- ✓ 社員のモチベーション向上

仕事の充実

仕事

私生活

私生活の充実

- ✓ 家族との時間確保
- ✓ スキルアップのための時間確保
- ✓ 精神的リフレッシュ

女性活躍推進法における 一般事業主行動計画とは

近年直面している急速な少子高齢化における人手不足。

皆さんの会社でも、優秀な人材の確保や定着が難しくなってきたかもしれません。

そんな課題を解決し、企業の成長戦略の一環になるものとして「女性活躍推進法」という法律があります。

日本では、出産や育児を理由に離職する女性が多く、再就職したとしても、パートのような非正規雇用となる傾向にあります。

そこで、企業が働きやすい職場環境を整備することによって、

それぞれの能力や個性を存分に発揮してもらえる環境を創りだそうとする目的を持っています。

この女性活躍推進法では、常時雇用301人以上の企業に対し一般事業主行動計画の策定、具体的には

- (1)自社の女性の活躍に関する状況把握・課題分析
- (2)その課題を解決するのにふさわしい数値目標と取組を盛り込んだ行動計画の策定・届出・周知・公表
- (3)自社の女性の活躍に関する情報の公表、を義務付けています。

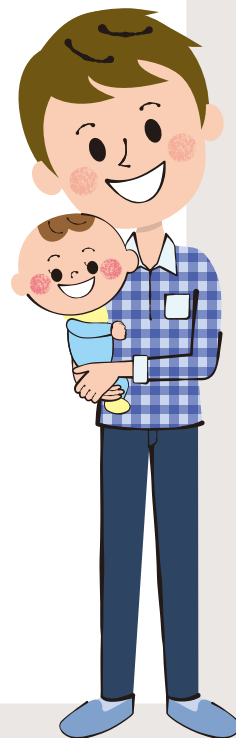
現在、常時雇用301人以上の企業が一般事業主行動計画の策定義務対象となっていますが、

2022年(令和4年)4月1日からは常時雇用101人以上の企業も対象となり、

今後ますます積極的に取り組む姿勢が求められています。

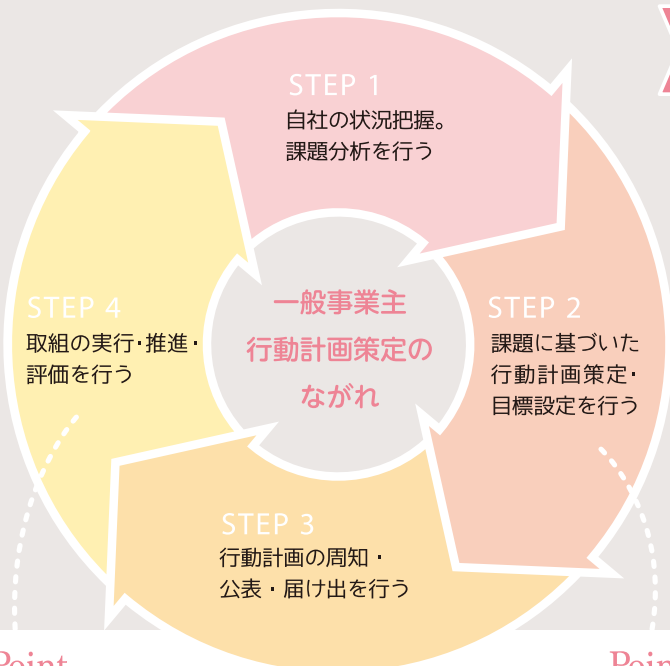
誰もが柔軟に働ける環境や職場風土の整備は重要な経営戦略の1つです。

是非積極的に取り組んでまいりましょう!



女性活躍推進による5つのメリット

- 1 優秀な人材を確保しやすくなる
- 2 人材が定着しやすくなる
- 3 新商品・サービス開発につながる
- 4 生産性向上・コスト削減が見込める
- 5 企業ブランドの向上につながる



Point

年1回のペースで最新の情報を公表することで「優秀な人材確保」「企業間の競争力の強化」が期待できます。

Point

測定可能な目標設定をしましょう。複数の課題に対する目標を優先的に設定しましょう。

※STEP4まで来たらSTEP1へ戻り、改善のサイクルを確立させていきましょう



「えるぼし」認定とは



一般事業主行動計画の策定・届け出を行った企業で、女性活躍の取り組み状況が優良な企業に対して、

企業の申請に基づき、厚生労働大臣が認定する制度が「えるぼし」認定です。

5つの評価項目からなる認定基準を満たした企業には「えるぼしマーク」が付与されます。

そして「えるぼし」認定企業の中で、より高い基準の要件を満たす企業には

「プラチナえるぼし」の認定があります。

これは名刺・自社製品・広告等に付けることができるので、

国から認定された女性の活躍を推進している企業として、大きなアピールをすることができます!

女性活躍推進法や「えるぼし認定」「プラチナえるぼし認定」の詳細については、
厚生労働省ホームページも是非ご覧ください。

厚生労働省【女性活躍推進法特集ページ】

<https://www.mhlw.go.jp/tf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>



「よこはまグッドバランス賞」とは

横浜市は、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、
誰もが働きやすい職場環境づくりを積極的に進める市内中小企業等を
「よこはまグッドバランス賞」として認定しています。



!! 認定企業になると以下のメリットが受けられます !!

1 横浜市公共調達における受注機会の増大につながる

2 「よこはまグッドバランス賞認定企業」であることを対外的に表明することができる

3 横浜市主催の合同就職説明会(マッチングイベント)や各種交流会に参加し、求職者や学生に自社の取組や採用情報等をPRすることができる

4 様々な機会をとらえ、横浜市が認定企業の取組内容を積極的にPRする

5 横浜市中小企業融資制度「よこはまプラス資金」による金利優遇・信用保証料助成が受けられる

働きやすい職場環境への取組は、会社全体としての人材確保や生産性の向上などへ繋がっていきます。
是非、皆様の積極的なご応募をお待ちしております!

令和2年度3月発行

発行元

横浜市経済局

横浜市中小企業女性活躍推進事業



横浜市
City of Yokohama

作成:株式会社ウィルパートナーズ

〒231-0011 横浜市中区太田町1-18-3 JOYビル302 電話:045-228-9078 FAX:045-228-9079